



# デイサービスエプロン便り

2022年9月15日号 8月を「葉月」とは和風月名 とっちにしても暑さ変わらず



グリーンカーテンを内側から見た図です。←



酷暑だった8月… 感染者数が3万人越えだった8月… 暑すぎて外出もできず。しかし、金魚釣り・射的・ヨーヨーと室内で実施しました「夏祭り」。かき氷もやりました！  
ギターで歌おう！も夏バージョン。加山雄三メドレーで決まりです。 秋冬は、中島みゆきで行きましょう。



8月は2名様のお誕生日のお祝いをしました。

「介護離職ゼロ」って？

## 介護保険豆知識

※「介護離職ゼロ」の政策を現政権も掲げています。

介護のために離職しない「仕事と介護の両立」について連載しています。

介護休業・休暇制度に社会の理解が進んでいない！と縷々書き連ねています。元首相銃撃事件にも、容疑者家族が外からの支援が受けられなかったと説くのは9/5朝日新聞で指摘する、岡野八代・同志社大学院教授です。容疑者の母親は宗教の活動にのめり込み、子供たちの世話もできなくなった。それなのに家族は固く閉ざされ、外からの支援が受けられなかった…介護で孤立化する家族と似ています。容疑者1人が思い詰めることのない様に、学費の支払いや悩みを聞くような社会的支援があるべきであった。介護の場合はこのようなときには包括支援センターという仕組みがあります。家族が閉ざされている今の社会を変えるには、ケア労働に携わる人が自分の仕事に集中できる環境を整えることと、岡野教授は指摘します。そうすれば困っている子供や家族に支援の目が届く。教員・保育士の配置基準の見直し、学校カウンセラーの配置看護師の負担軽減…ケア労働が社会の中で「重要だ」との意識を広めていく。そして、子育ては親や家族だけで担わなくてもいいんだという意識を育てること。社会や他人の支援を受けることは当たり前だと認識すること。介護にも全く同じ事が言えます

空き情報	月	火	水	木	金	土
利用	△	△	○	○	○	○
入浴	×	×	○	×	○	×

○空きがあります ×待機ができます △ご相談ください

## 9月の予定

敬老の日特集！  
スペシャルランチ  
をお楽しみに！

地震訓練・避難訓練  
9月生まれの  
利用者様誕生日会

♪デイサービスエプロンは定員13名の小さなデイサービスです。細やかな心配りとゆったりした雰囲気をお大切にしています。見学は随時受け付けております。お気軽にお電話をどうぞ。

## デイサービスエプロン

〒177-0041 練馬区石神井町8-53-24  
電話 03-6915-9320 FAX 03-6915-9316

